



Bank of Yokohama

個人投資家向け説明会

平成25年1月31日

横浜銀行（東証1部：証券コード8332）

今日、お話する内容〔目次〕

1. 横浜銀行について

2. お客さまへの取り組みについて

3. 行員への取り組みについて

4. 地域社会への取り組みについて

5. 株主の皆さまへの取り組みについて

参考資料



1. 横浜銀行について

- 横浜銀行は高いポテンシャルをもつ神奈川県において充実した店舗網のもと、お客さまにとって身近で相談しやすい地元の金融機関として成長しています。

長期ビジョン

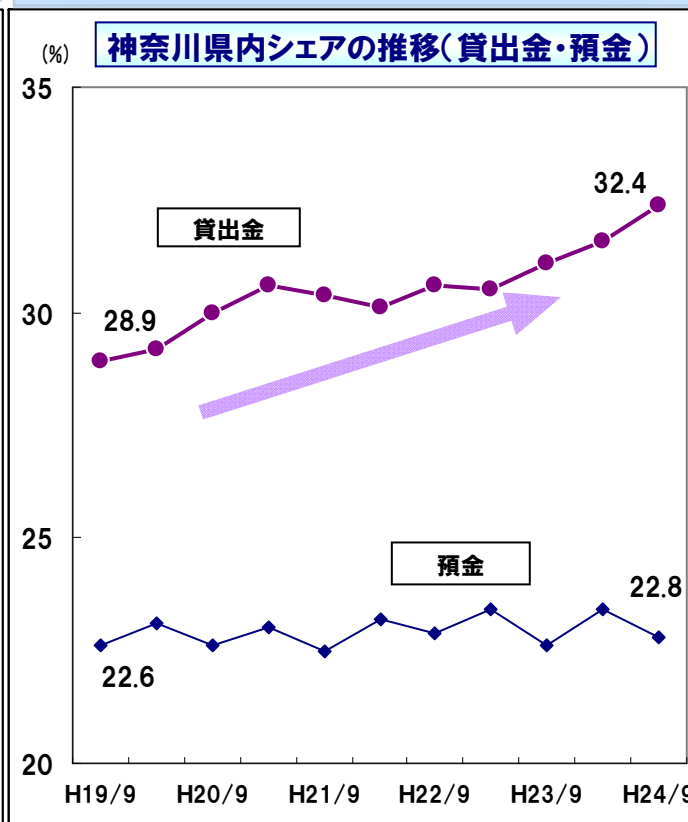
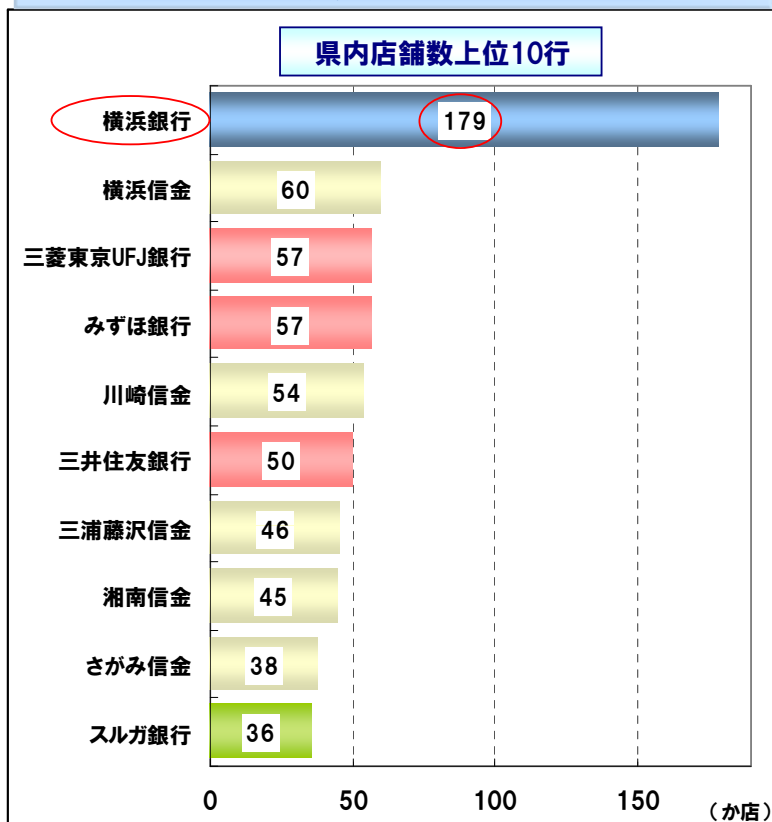
「お客さま、株主、行員、地域社会にとって魅力あふれる金融機関」

充実した店舗網

シェアNo. 1からの更なる拡大

【神奈川県のポテンシャル】

- ・人口はH27年まで増加
- ・デンマークと同規模のGDP
- ・地価は上昇傾向
- ・学術や研究開発機関の従業員数全国1位、創業やベンチャーも多い
- ・金融リテラシーの高い県民



(注) 有人店舗数 (H24年9月末時点、当行調べ)

横浜銀行のめざしている姿

地域の皆さまのお役に立つ銀行

暮らしの中の「ためる」「かりる」「そなえる」「ふやす」「ひきつぐ」ニーズにお応えします。

いつでも、どこでも便利な銀行

店舗やATM、インターネットバンキングなどのさらなる利便性向上に努めています。

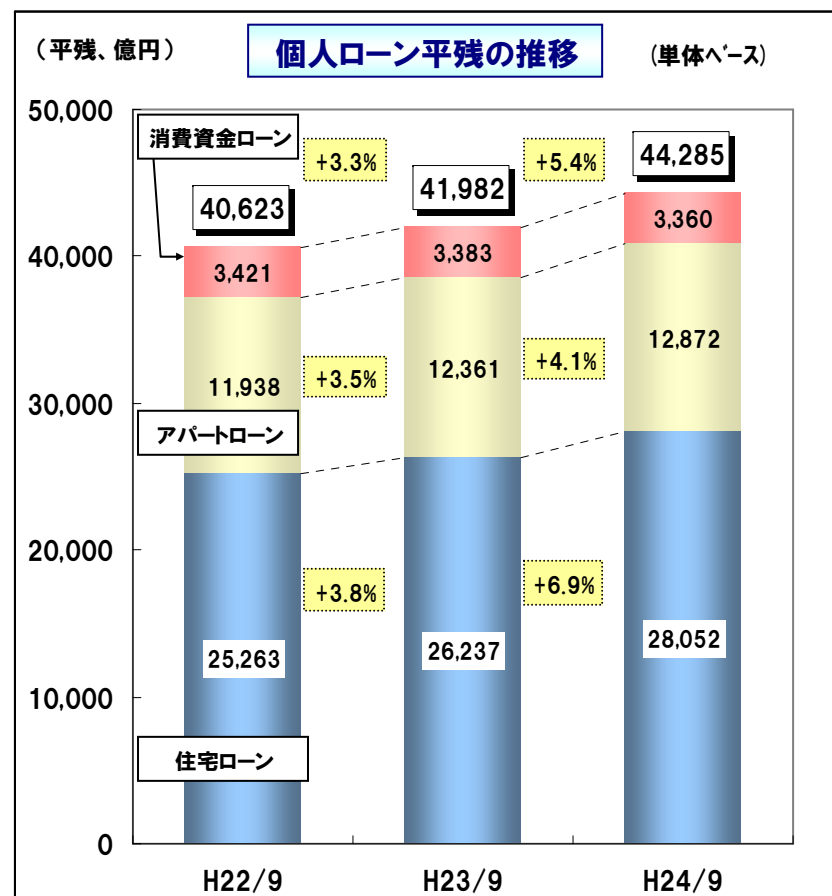
地域に貢献し、地域と一体となって発展する銀行

お客さまへ円滑な資金供給に努めるとともに、さまざまな事業活動をサポートし、お客さまとともに成長しています。

2. お客様への取り組みについて

(1)個人のお客様への取り組み①

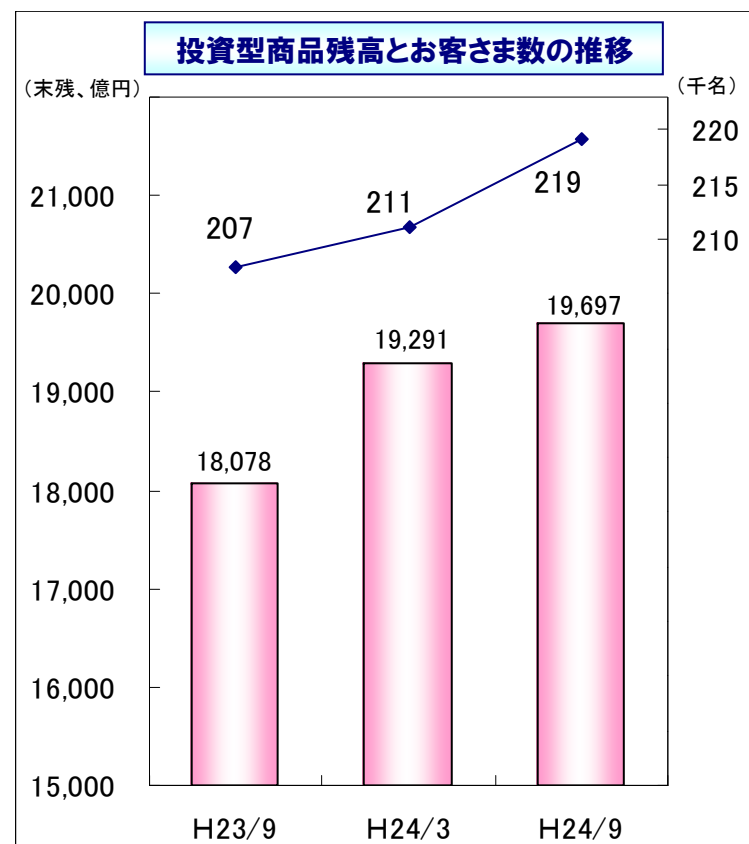
- 暮らしの中のお金を「ためる」「かりる」ニーズにこたえる商品として、きめ細かく預金やローン商品を提供しております。
- こどもから大人まで生涯にわたり、ご利用いただける身近な存在です。



2. お客様への取り組みについて

(1)個人のお客様への取り組み②

- 金融リテラシーの高いお客様のお金を「そなえる」「ふやす」ニーズに対しまして、きめ細かく金融商品や保険のご相談にお応えしています。

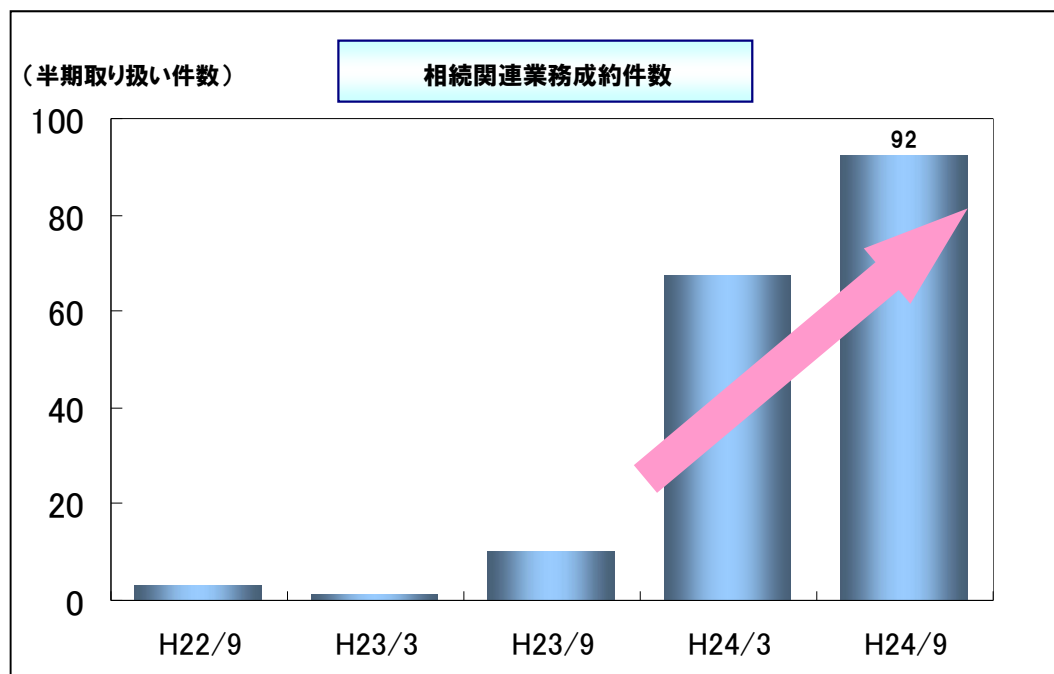
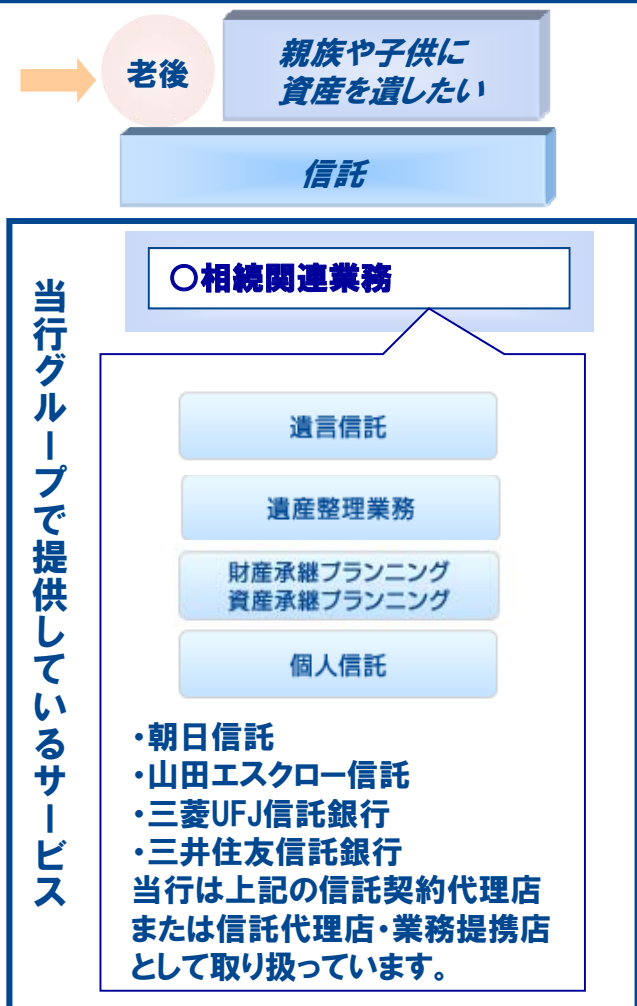


(注1) 投資型商品残高: 横浜銀行および浜銀TT証券で取り扱う投資信託、年金保険、終身保険、公共債、外貨預金、株式、債券、外債・仕組債の残高
 (注2) お客さま数: 横浜銀行の投資型商品をご利用されているお客さま数

2. お客さまへの取り組みについて

(1) 個人のお客さまへの取り組み③

- 長寿社会におけるお客さまのさまざまなニーズにお応えするため、相続関連業務に力を入れています。
- 遺言信託や遺産整理業務などのサービスに加えて、「個人信託」等を開始し、より広い「ひきつぐ」ニーズにお応えしています。



(注) 相続関連業務等 = 遺言信託 + 承継プラン + 遺言整理

◆H24年12月 「個人信託」等の取り扱いを開始

「個人信託」および、「成年後見制度取次」(成年後見制度に関心のあるお客さまへの専門家紹介)を開始しました。

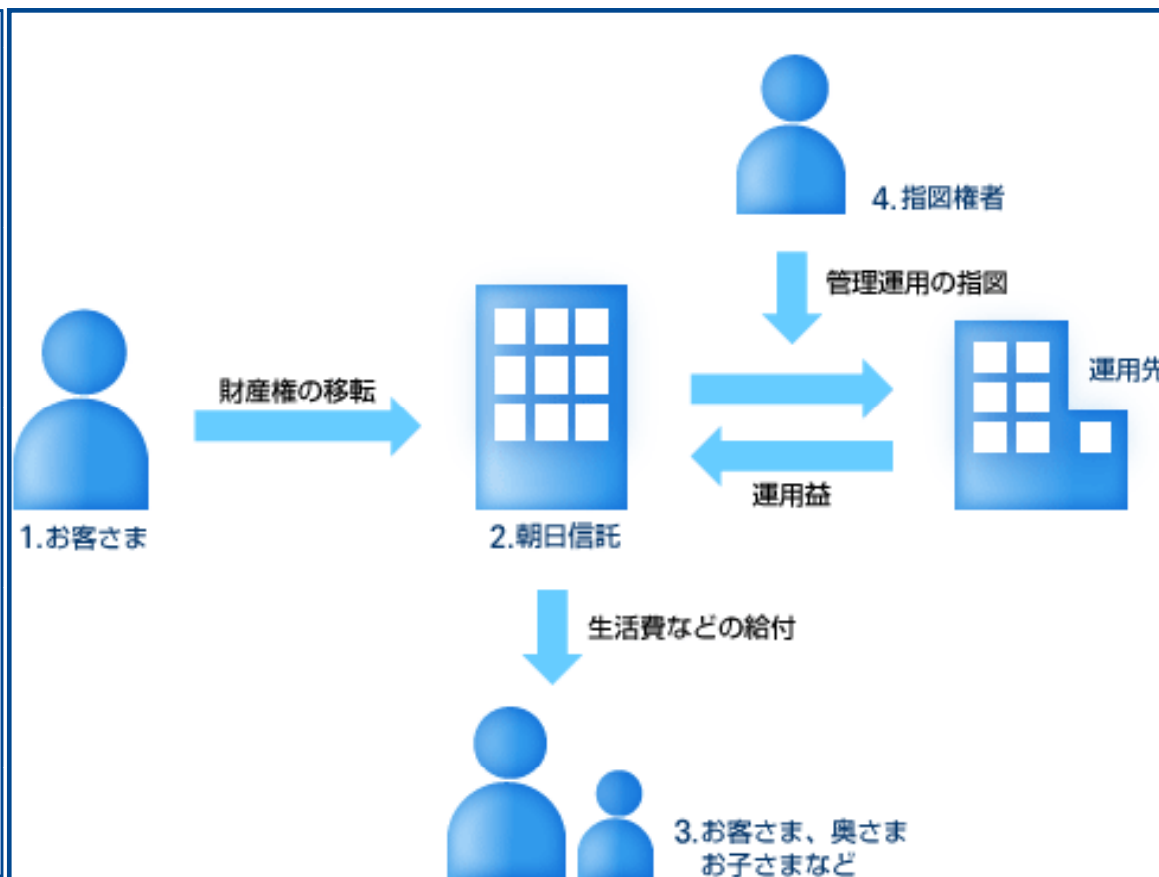
2. お客様への取り組みについて

(1) 個人のお客様への取り組み④

- 個人信託とは、お客様の大切な財産をお客様のお考えどおりに管理・運用または承継・売却をおこなったり、相続発生後に残された配偶者・お子さまのために、お客様のお考えどおりの財産管理をおこなうことを可能にする信託サービスです。

このようなお客様へ

- ・ご自身の財産管理に不安や負担感をお持ちの方
- ・特定の方を扶養するお金が特定の方に確実に渡るようにしたい方
- ・健康不安に備え財産管理を託す準備をしておきたい方
- ・財産の円滑な承継を実現したい方
- ・事業承継対策を実施しておきたい方
- ・ご自身の相続だけでなく、二次相続の配分も決めておきたい方



2. お客さまへの取り組みについて

(2) 便利にお使いいただくために

- いつでも、どこでも、どなたにも快適に使っていただけるよう、店舗の機能拡充やATMの設置、バリアフリー化、インターネットバンキング(はまぎんマイダイレクト)のリニューアルなどに取り組んでいます。

店舗機能の拡充

クイック窓口の設置
お待たせしない店頭サービスの実現



休日営業店舗の設置
土日・祝日も営業しております



玉川支店



湘南シークロス支店

店舗外の利便性向上

新たなATMの設置や提携
駅や病院、スーパーなどへ当行ATMを設置
JR各駅のATM「VIEW ALTTE」や他の地銀ATM※
を利用した際の手数料を割引



※神奈川銀行・千葉銀行・東京都民銀行・筑波銀行・常陽銀行・
武蔵野銀行・千葉興業銀行・山梨中央銀行・北陸銀行・北海道銀行

浜銀TT証券との共同店舗
幅広い運用ニーズへ対応



お客さまの声をより良いサービスへ
もっと便利に使いやすく



補聴器

筆談機

杖ホルダー

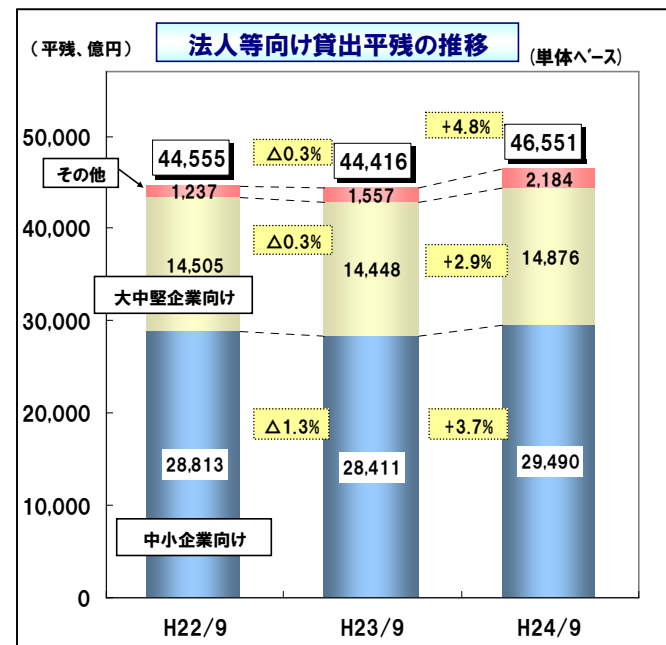
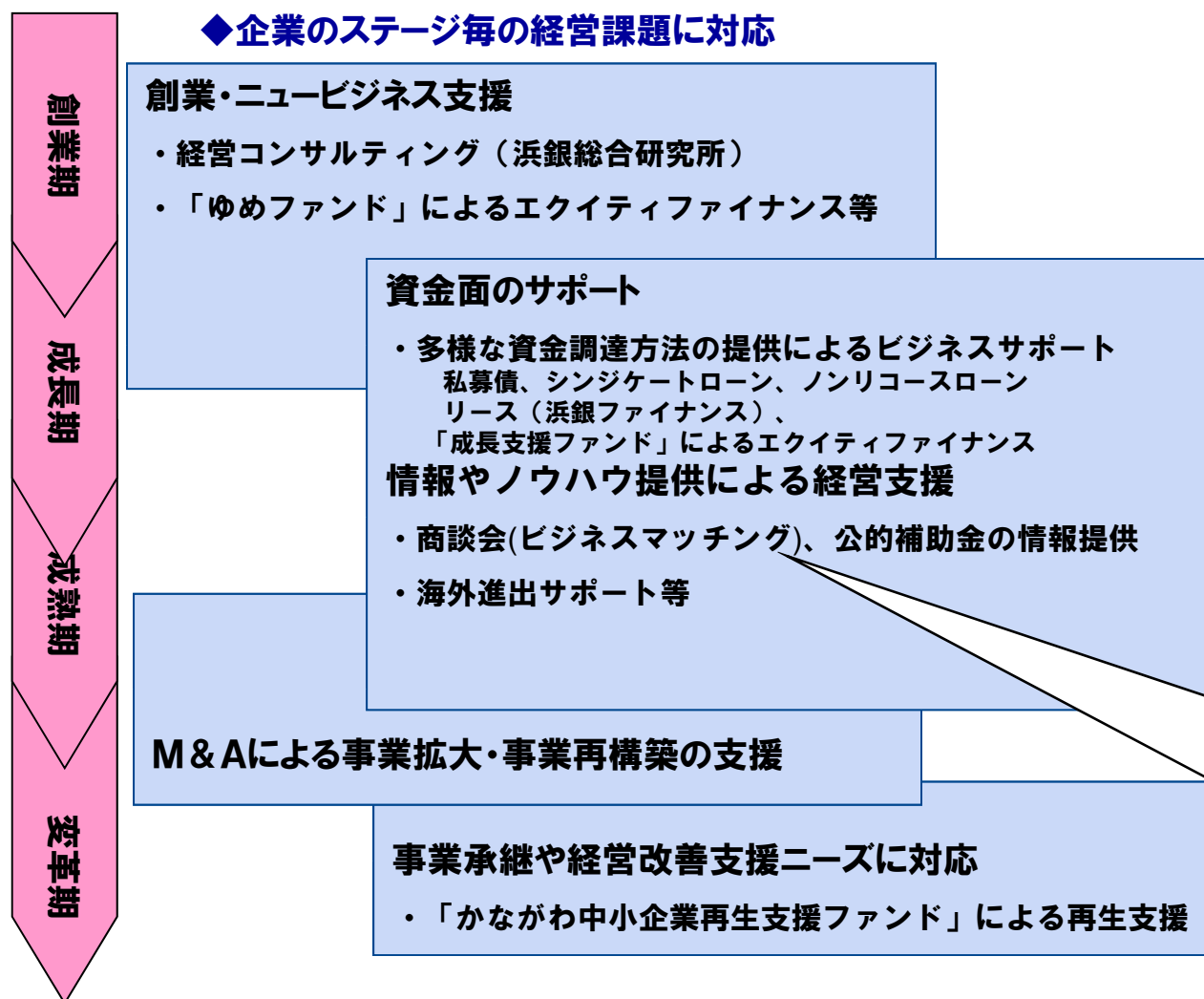
インターネットバンキングのリニューアル
スマートフォンからの利用にも対応



2. お客さまへの取り組みについて

(3) 法人のお客さまへの取り組み①

- 企業の「創業」や「成長」を資金面のみならず当行グループの機能を結集して、総合的にサポートしています。



販路拡大の支援の一環

商談会「地方銀行フードセレクション」を開催

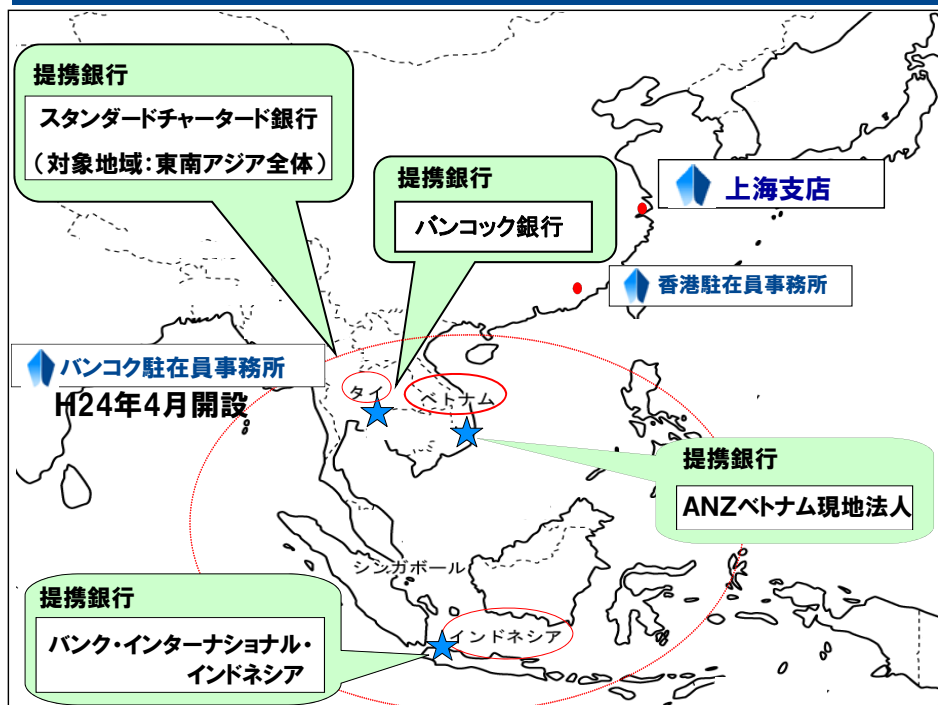


2. お客様への取り組みについて

(3) 法人のお客様の取り組み②

- 将来にわたりますます存在感が高まるアジアにおいて、その成長を取り込もうとするお客様の海外ビジネスをお手伝いするため、中国、東南アジアにおいて当行の支店や駐在員事務所、現地金融機関との提携などによる支援態勢の整備に努めています。
- 現地通貨の取り扱いや、外国為替機能を順次拡大し、お客様の海外におけるビジネスを国内外から支援しています。

アジア進出の支援ネットワーク態勢



当行のお客様の進出数(現地法人ベース)

中国 : 約2,000社

東南アジア全体 : 約1,000社

アジア進出の支援機能拡充

◆H24年7月 日本貿易保険と業務委託契約を締結

貿易保険は、貿易取引などにおいて、海上保険では救済することができない、お客様がおこなう輸出入・海外投資といった対外取引に伴うリスクをカバーする保険です。



日本貿易保険は日本政府(経済産業省)100%出資の独立行政法人で、貿易保険制度の運営をおこなっています。

◆H24年11月 上海支店における人民元取り扱い申請

(H25年度取扱開始予定)

◆H24年11月 アジア新興国通貨建て海外仕向送金の取り扱い開始

当行取扱数: 15通貨→19通貨へ
(韓国ウォン、台湾ドル、インドネシア・ルピア、インド・ルピーを追加)

◆H25年1月 神奈川県と県内中小企業の海外展開支援協定を締結

神奈川県と、県内の中小企業の海外展開支援を協働して実施します。

3. 行員への取り組みについて

- お客さまに価値の高い金融サービスを提供するため、専門性の高い人財育成に取り組んでいます。
- 多様性のある組織を目指し、女性行員の活躍の場を広げるとともに、外国人留学生採用や海外研修を積極化しています。

人財育成への取り組み

金融ビジネススクールの常勤講師による
各階層への実践的かつ体系的な専門教育



多様性のある組織への取り組み

女性行員の
活躍

管理職への積極的な登用

育児休暇制度やワークライフバランス
支援勤務制度の実施

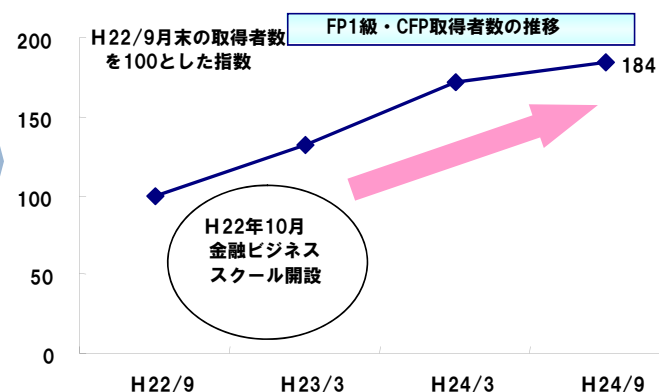
人財の
グローバル化

外国人留学生の採用

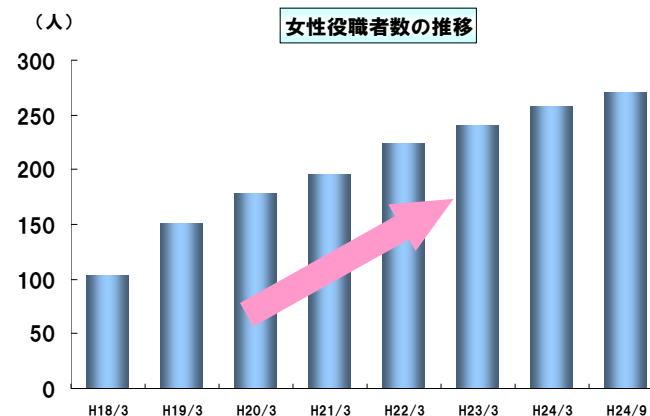
海外研修や海外トレーニーへ
累計約80名派遣(H21年以降)

実績

◆FP1級・CFP取得者は大幅増加



◆増加する女性役職者数



人財のバリエーションアップ・組織の活性化

お客さまへ価値の高い金融サービスを提供

4. 地域社会への取り組みについて

(1) CSR活動への取り組み

- CSRの活動のテーマを「こども」とし、次世代を担うこども達を育成する活動を展開することで、地域のさらなる活性化と発展をめざしています。

◆文化・芸術分野での協力

「はまぎんキッズ・サイエンス」開催



「横浜銀行Presents こども未来ミュージックプログラム」開催

横浜銀行Presents
こども未来ミュージックプログラム



「横浜銀行ドリーム・オブ・ハーモニー」協賛



◆スポーツ分野での協力

「横浜銀行カップ神奈川県学童軟式野球選手権大会」協賛
「横浜銀行少年サッカー教室」開催等



◆経済・金融に対する理解への教育

地元の小・中学校、高等学校の「職場体験」の受け入れ
「エコノミクス甲子園神奈川大会」主催



4. 地域社会への取り組みについて

(2) 環境への取り組み

■ 地域の環境を守るため、公共性の高い社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

◆ 金融商品・サービスを通じた環境保全活動

「かながわ木づかい住宅ローン」
ソーラーパネルの普及支援
「くはまぎん」ソーラーローン」等



◆ 都市緑化、美化運動

横浜市や株式会社サカタのタネと連携し環境浄化
植物「サンパチエンス」を植栽



◆ 環境問題への取り組み(省エネ・リサイクル活動)

当行グループにおける温暖化ガス排出削減のための省エネルギー
およびリサイクルを推進しています。

H23年度削減実績※

電気使用量: ▲26.7%

ガス使用量: ▲36.8%

ガソリン使用量: ▲9.2%

※当行主要ビルにおけるH20年度比



日産「リーフ」導入

◆ 環境保全活動

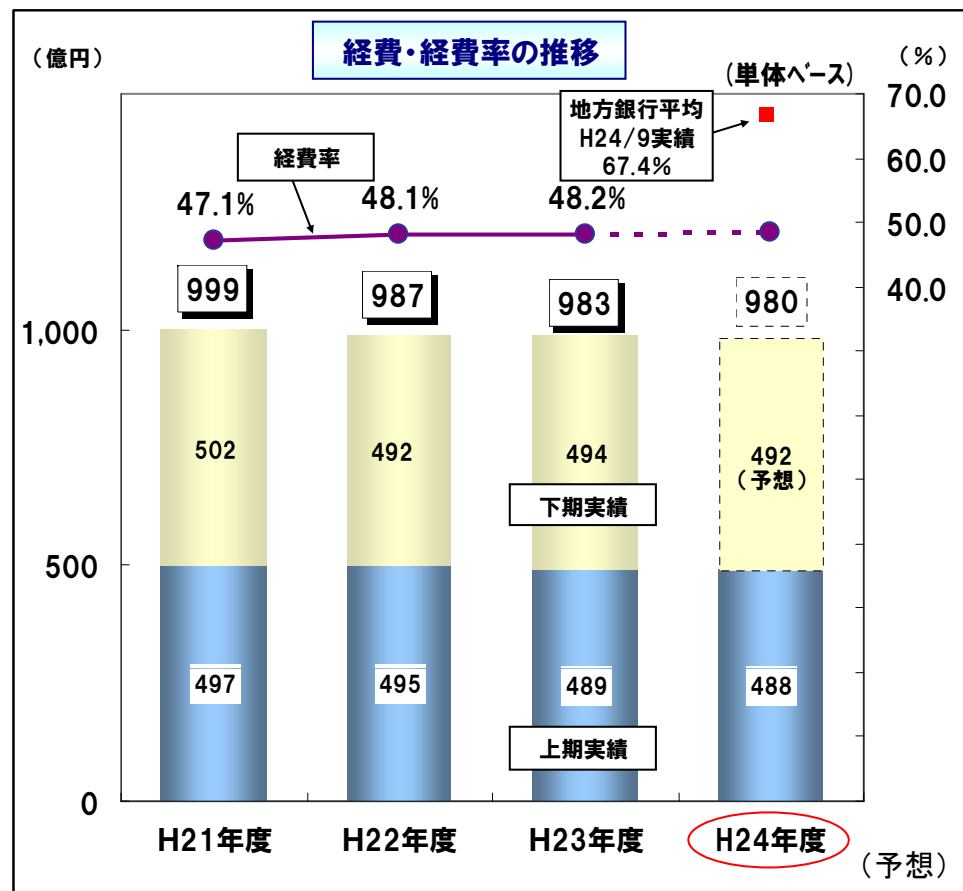
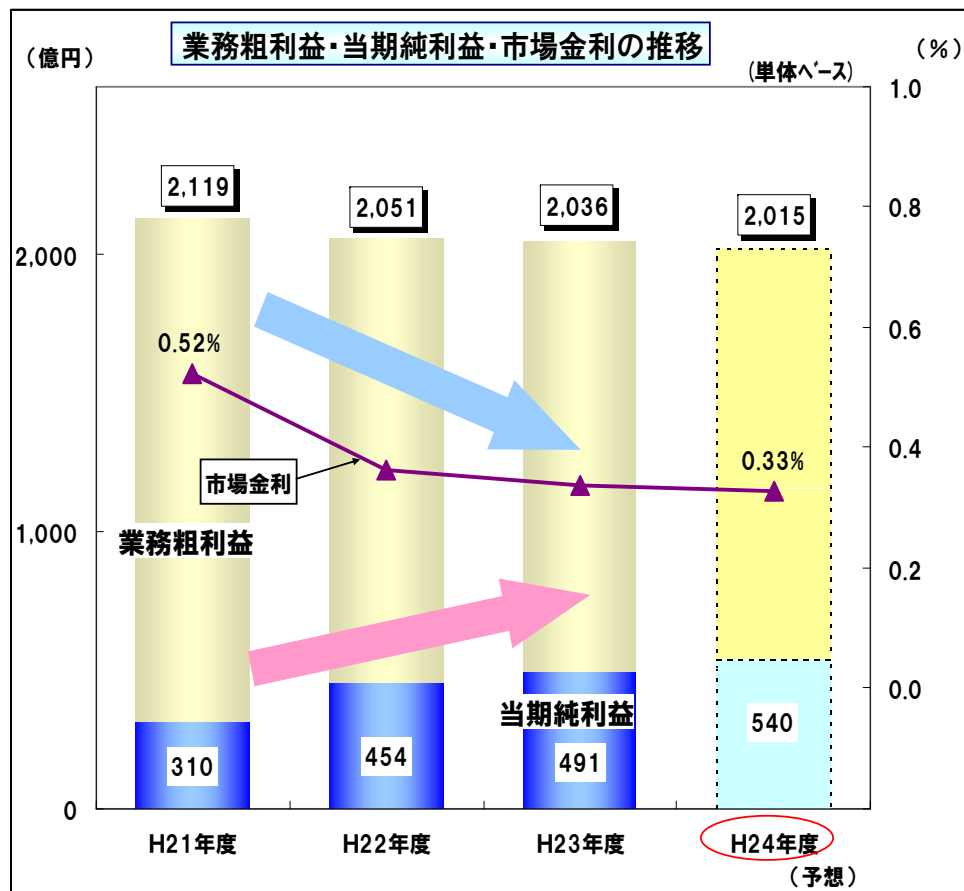
地域の河川や海岸、街並みの清掃活動にそれぞれ行員や
グループ会社社員がボランティアとして参加しています。



5. 株主の皆さまへの取り組み

(1) 業績推移

- 低金利の環境ですが業務粗利益は2,000億円台を維持し、当期純利益は順調に増加しています。
- さらに、環境に配慮した経営で経費をコントロールし、邦銀トップクラスの低経費率を維持しています。

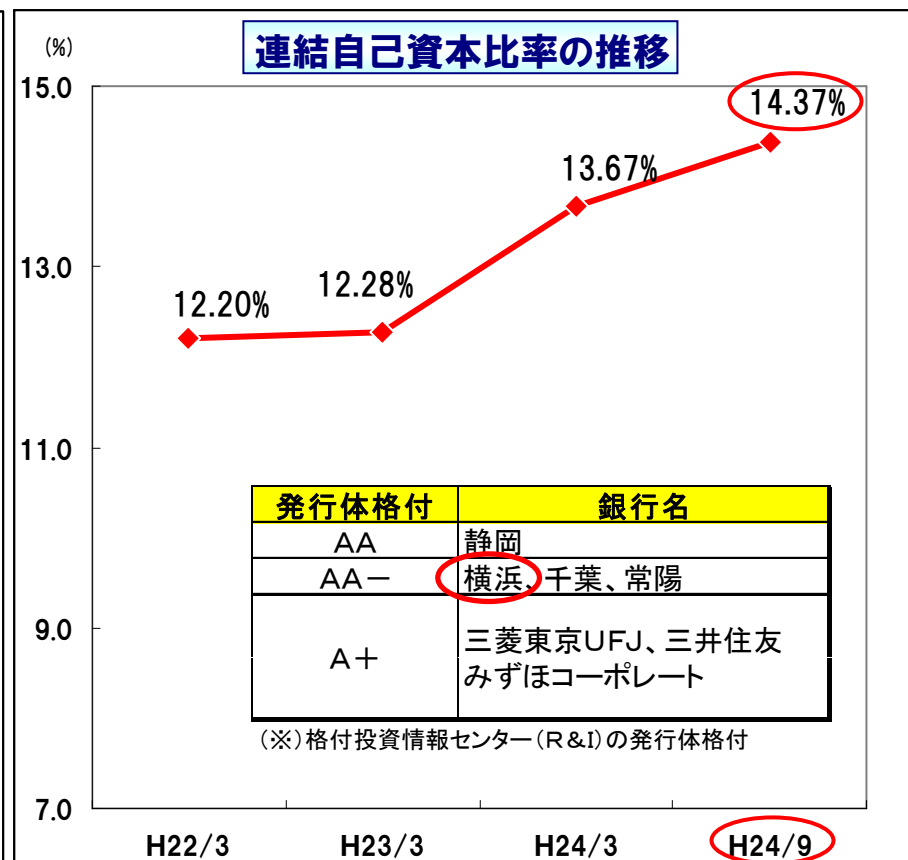
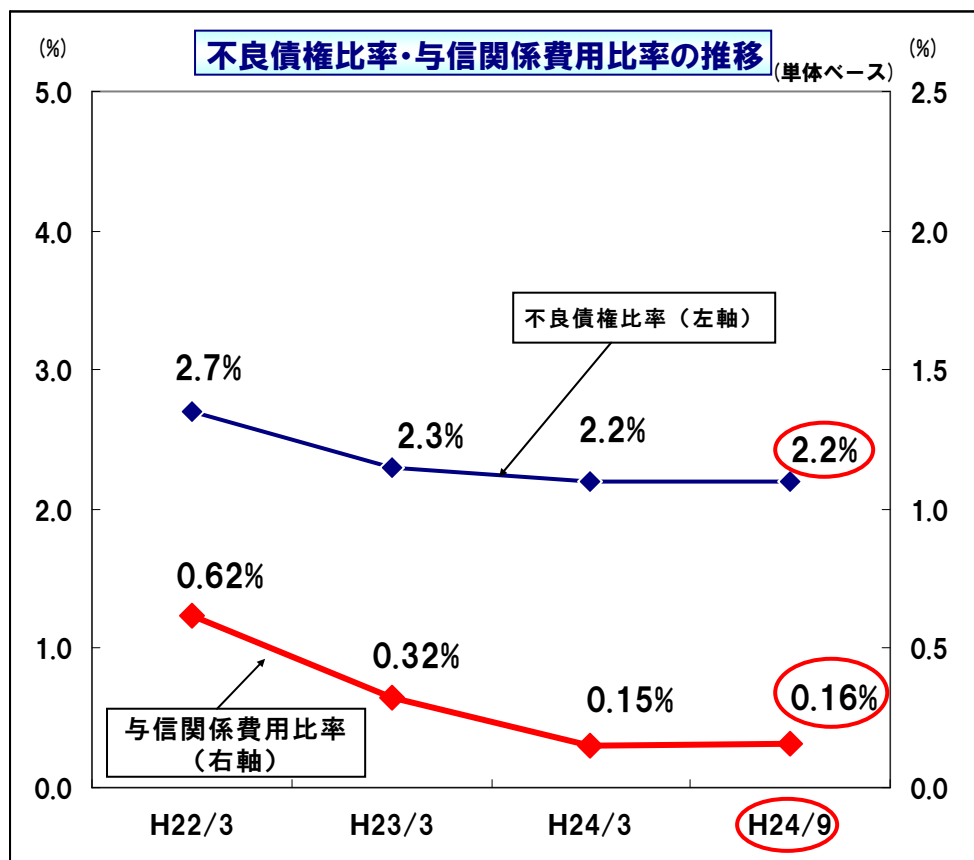


(注) 市場金利: 日本円TIBOR3ヶ月物の年度平均(TIBOR: 東京市場の銀行間金利)

5. 株主の皆さまへの取り組み

(2) 資産状況の推移

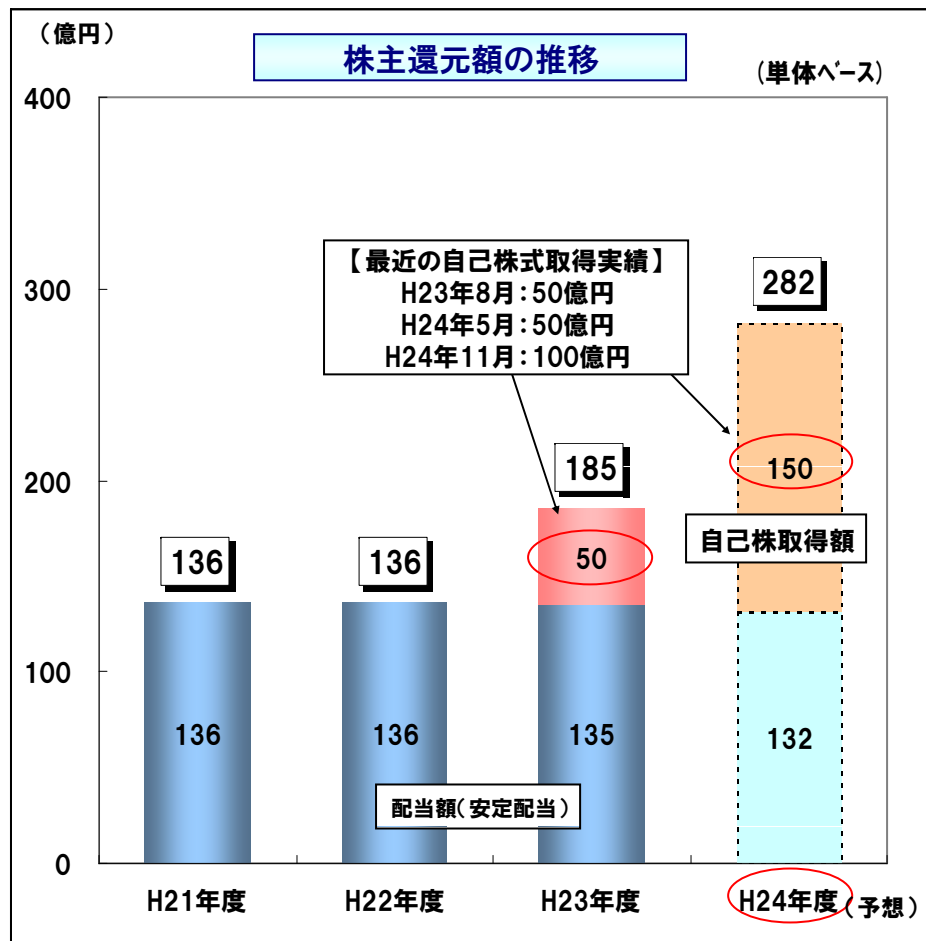
- 不良債権を低水準に抑えることで潤沢な自己資本を蓄積しています。
- 今後も皆さまに安心してご利用いただけるように強靱な経営基盤を構築していきます。



5. 株主の皆さまへの取り組み

(3) 株主還元の推移

- 当行の還元方針は安定配当をベースとし、業績に連動して特別配当のお支払い、もしくは自己株式の取得を基本としています。さらに、機動的に自己株式の取得もおこなっています。
- H23～24年度の2年間累計で200億円の自己株式取得を実施しました。



《今年度の横浜銀行の還元方針》

安定配当をベースとした業績連動型の方針としております。

①安定配当部分: 普通配当金として1株あたり年10円をお支払いします。

②業績連動部分: 当期純利益が500億円を上回った場合その超過額の40%を特別配当金のお支払いまたは自己株式の取得を通じて株主の皆さまへ還元してまいります。

これに加えて、市場動向や業績見通しによっては、機動的な自己株式の取得も検討してまいります。

株式指標(12月末時点)

株価	400円	株価収益率	9.8倍
1株あたり配当金	10円	株価純資産倍率	0.69倍
配当利回り	2.5%	時価総額	5,392億円

(注1) 1株あたり配当金・株価収益率は25年3月期予想ベース

(注2) 株価純資産倍率は24年3月期実績ベース

横浜銀行の4つの強み

■**貸出の力強い増加**によって
地域社会の発展に貢献しています。

■投資信託・保険取引等のお取引増加によって、
より多くのお客さまの**資産運用をサポート**しています。

■邦銀トップクラスの**効率的な経営**によって、
より**充実したサービスを提供**しています。

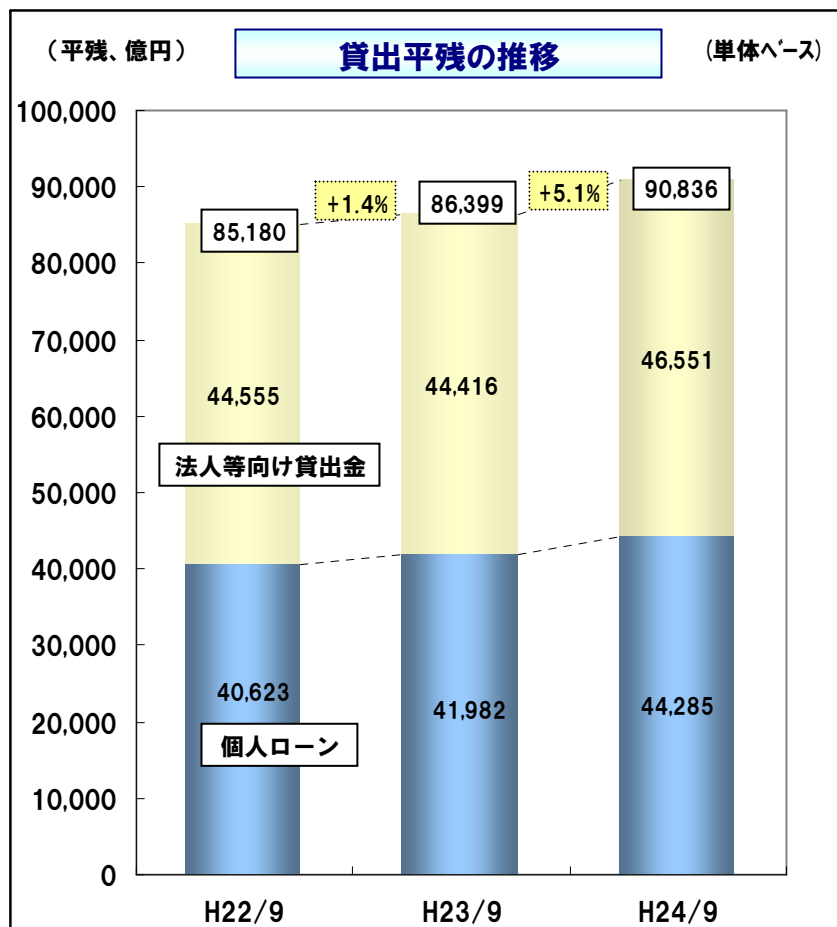
■**充実した自己資本**によって、
株主の皆さまに**ご安心いただく**とともに、
積極的な株主還元に努めています。

參考資料

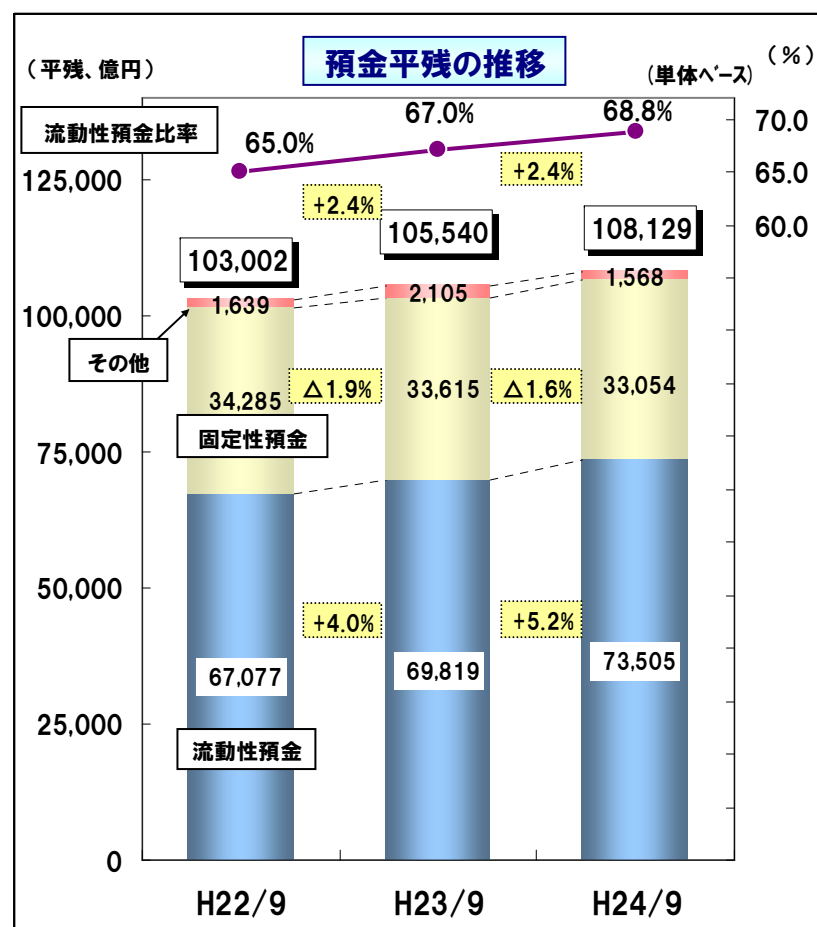
参考資料

(1) 貸出および預金の実績推移

- 貸出は個人向け・法人等向けとも増加し、その結果、貸出平残は初めて9兆円を超えました。
- 流動性預金比率は68.8%と、引き続き地銀トップの水準を維持しています。



(注)国内店分



(注1) 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金 + 別段預金 + 納税預金

(注2) その他 = 外貨預金

(注3) 流動性預金比率は末残ベース

参考資料

(2) 損益の推移

連結・単体財務損益の推移

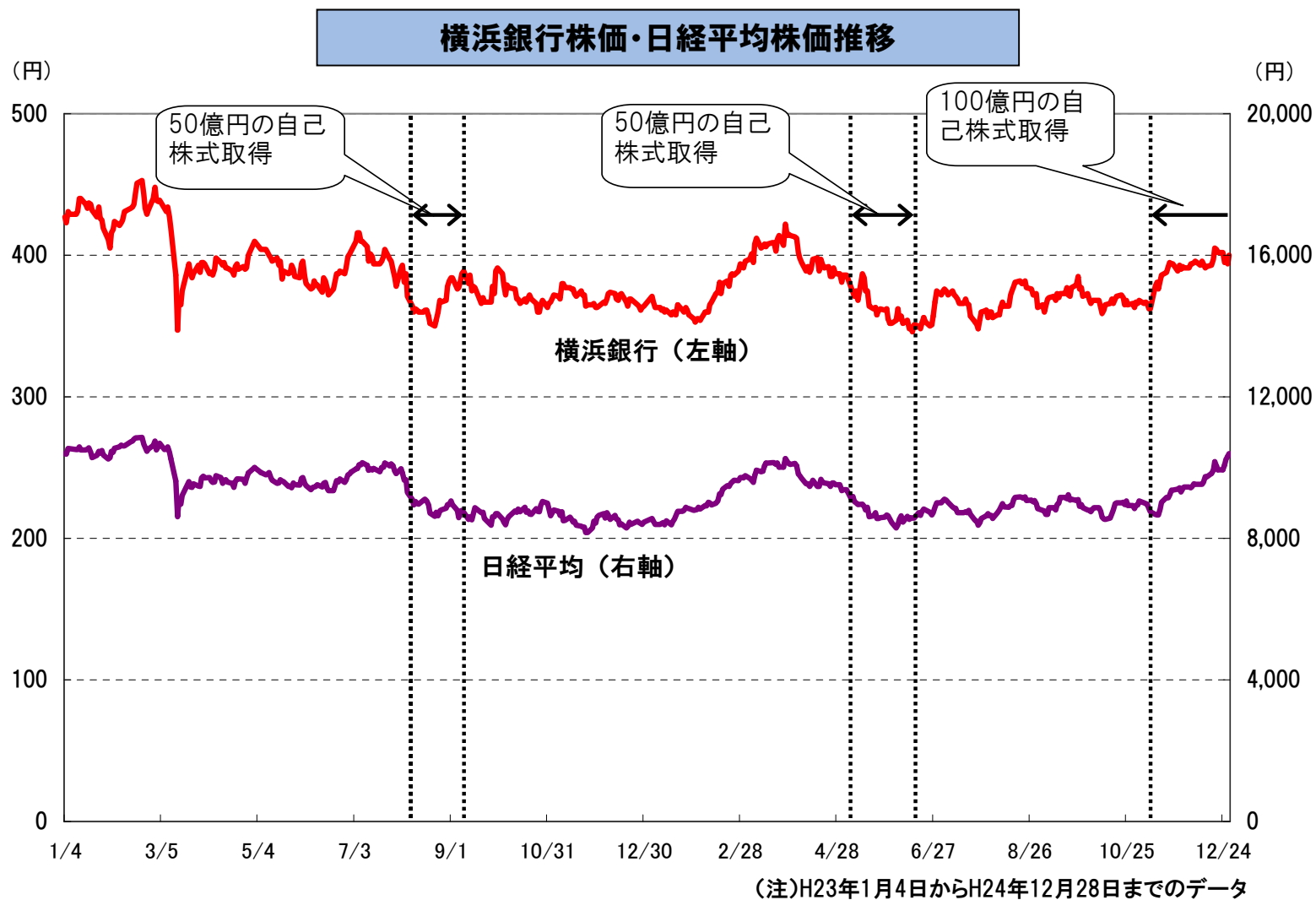
(単位:億円)

	H21/9月期		H22/9月期		H23/9月期		H24/9月期	
	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結
業務粗利益	1,071	1,158	1,031	1,120	1,013	1,107	1,009	1,103
実質業務純益	573	632	535	586	524	584	521	577
与信関係費用	352	404	167	176	87	93	73	75
経常利益	221	214	333	365	411	458	393	444
中間純利益	131	128	203	211	245	258	245	256
預金	100,281	100,140	102,984	102,796	104,382	104,161	108,378	108,131
貸出金	87,375	86,991	86,362	85,988	87,684	87,339	93,159	92,721
有価証券	14,664	14,570	18,220	18,132	20,115	20,033	21,584	21,505
純資産	6,949	7,431	7,215	7,727	7,449	8,008	7,823	8,423
総資産	115,631	118,868	117,925	120,765	121,873	124,557	126,320	128,797

参考資料

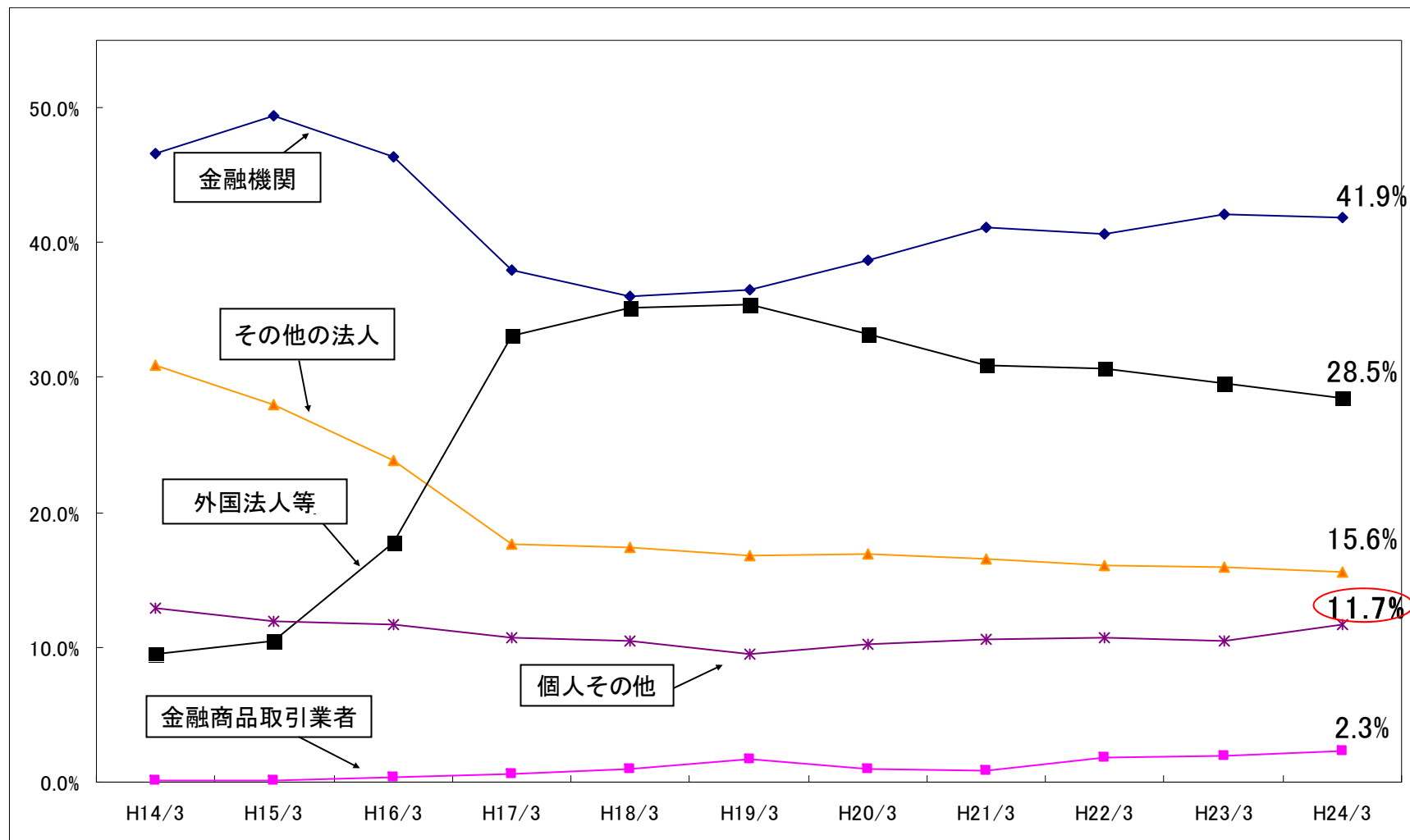
(3) 株価の推移

- 直近2年間で合計3回200億円の自己株式の取得を実施しています。



参考資料

(4) 株主構成比率の推移



Afresh あなたに、あたらしく。



Bank of Yokohama

事前に株式会社横浜銀行の許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配付することを禁止いたします。本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。